

異文化を知り、世界を学ぶ、先生たちの10日間

JICA中国・四国 教師海外研修

■ ラオス ■ 8月7日(木)～16日(土) (予定)
(8月6日(水) 前泊)

開発教育や国際教育に関心のある中国・四国地方の先生方を対象に、国内の研修と国際協力の現場を訪問する海外研修を通して、開発途上国の現状や日本とのつながり、国際協力への理解を深め、その成果を学校や地域で児童生徒に還元していただくプログラムです。



応募資格

- ・中国5県及び四国4県の国公立・私立の小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高等専門学校・特別支援学校、専門学校の教員（講師含む）。
- ・原則として、過去に本研修、JICAボランティア、JICA専門家、ODA民間モニター等、JICAから海外に派遣された経験のないこと。
- ・参加にあたり、所属する学校の校長もしくは教頭の推薦が得られること。また、授業実践及びそれにかかる指導案・教材作成に管理職の理解が得られること。
- ・授業やクラブ活動で国際教育、開発教育、ESDにつながる実践をしていること、または今後実践する予定があること。
- ・授業実践の時間を一定程度確保できること。
- ・本研修参加後に学校現場での継続的な実践に十分な勤続年数を有していること。

参加条件

- ・海外研修だけでなく国内で実施される事前・事後研修および報告会等全日程に参加すること。
- ・所定の期日内に報告書を提出すること。また、本研修の定めた期間内に所属校において授業実践を行えること。
- ・今後、JICAが実施する開発教育支援事業やイベントにご協力いただけること。
- ・本事業に関連して撮影された写真及び事業の結果、作成された著作物についてJICAが広報目的で使用するについて承諾すること。

※本研修は、参加者ご自身の研究や進路・キャリア育成のための現地視察ではなく、子どもたちに開発途上国を理解し、日本とのつながりを考えてもらうため、研修での学びを継続的・長期的に授業等で還元して頂くことを目的としています。本趣旨を充分ご理解の上、ご応募ください。

1年間の研修の流れ

5月

応募締切

選考過程

5月16日(金)17時：応募締切

5月22日(木)：書類選考結果通知

5月26日(月)～6月2日(月)：JICAスタッフと対象者とのオンライン面談

6月12日(木)：最終結果通知

6月

国内事前研修

6月28日(土)～29日(日) 会場：岡山市内

国内事前研修では、JICAやODAについての知識に加え、訪問国の現状、開発課題等への理解を深めるとともに、現地研修での「視点」について考えます。また、研修後の授業立案に向けて国際教育・開発教育を実践するためのスキルアップを図ります。



8月

海外研修

8月7日(木)～16日(土) (予定) ラオス研修
(8月6日(水)夕方 出発前オリエンテーション (前泊))

JICAプロジェクトサイト・JICA海外協力隊活動現場・現地マーケットの訪問や、子どもとの交流など、授業実践や教材研究のための視察・活動を行います。



8月

国内事後研修

8月30日(土)～31日(日) 会場：岡山市内

海外研修をふり振り返りながら、それぞれの情報や資料を共有します。今後、授業でどんな内容をどのように伝えていくか、アイディアを出しながら参加者全員で授業計画や教材開発を検討します。



9月
1月

授業実践

授業実践、校内での報告

それぞれの学校で国内・海外研修での学びを活かした授業を実践していただきます。また、校内や公民館での報告など、他の先生方や地域の方への発信も期待しています。



1月

報告書

2026年1月中旬 授業実践報告書の提出

報告会

2026年1月24日(土)～25日(日)

研修参加後は、所属校や地域で継続的に授業や活動を行い、中国・四国地方の国際教育・開発教育を推進する中核となって活躍していただきます。

1日目は「海外研修で何を学び、どう授業に活かしたか」を参加者間で情報共有します。2日目は「その授業で子どもたちが何を学び、どんな変化が見られたのか」など国内外での研修の成果を一般の方に伝える、公開型の報告会を行います。



参加費用

●参加者自己負担

- ☐パスポート取得費用 ☐予防接種料 ☐国内研修時の食費 ☐現地での宿泊費及び食費※
☐追加保険の加入費用 ☐その他私的な支出

※食費・宿泊費で14万円程度。この金額は目安ですので、変動する可能性があることをご了承ください。

●JICA負担

- ☐国内研修時の交通費 ☐国内研修時の宿泊費（対象者のみ）
☐出発空港までの往復交通費（宿泊を伴う場合は宿泊費） ☐査証代 ☐国内、海外空港使用税
☐往復渡航費 ☐海外旅行傷害保険費（JICA規定分）

募集人数

10名程度

応募方法 および 応募締切

JICA四国ホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、2025年5月16日（金）17時必着で郵送もしくはメールに添付で送付してください。

お問い合わせ・お申し込み先

JICA四国 業務課 開発教育支援事業担当

〒760-0028 香川県高松市鍛冶屋町3番地 香川三友ビル1階

TEL：087-821-8824 E-mail：jicaskic@jica.go.jp

選考 および 決定通知

選考は、提出書類と面談にて実施します。面談は、JICAスタッフが対象者とオンラインで実施します。（応募者多数の場合、各県からの参加者数等も考慮します。）

報告書の提出

出発前報告書、現地研修報告書、授業実践報告書（所定様式）及びアンケートを指定の期日までに提出いただきます。

※報告書に関しては、冊子を作成しての関係機関への配布、ホームページへの掲載等一般公開予定です。

注意事項

- ・提出された応募書類は返却いたしません。
- ・本事業は研修旅行であり、JICAにおける労災保険等の適用はありません。
- ・所属先の業務出張扱いにて参加される場合は、各所属先の責任において、参加期間中の業務上災害に対する補償措置を行ってください。
- ・JICAは出張命令依頼書等の発行を行いません。また、参加形態（職務専念義務免除、休暇など）は所属校や地域の教育委員会により異なり、JICAからの打診や提言はできません。
- ・参加決定後、参加者本人及び所属先所属長宛に決定通知を送付します。
- ・研修の対象者として決定された場合においても、他の参加者に迷惑をかけたり、決められた活動に参加できない方については、国内研修中、海外研修中を問わず、研修対象者としての資格を失うことがあります。特に、海外研修中に研修対象者としての資格を失った場合、旅費・滞在費等に係るキャンセル料等は、当該者の全額負担となります。また、帰路の旅費も当該者の負担となりますのでご了承ください。

【後援】 外務省、文部科学省

鳥取県教育委員会、島根県教育委員会、岡山県教育委員会、広島県教育委員会、山口県教育委員会、徳島県教育委員会、香川県教育委員会、愛媛県教育委員会、高知県教育委員会、岡山市教育委員会、広島市教育委員会（予定）